令和７年度　総合型選抜（AO 型選抜）

（水産学部水産学科）

小論文

注意事項

１．試験開始の合図があるまで問題用紙を開かないこと。
２．解答時間は 90 分である。
３．問題用紙（表紙，白紙を含む）は 4 枚，解答用紙は 2 枚，下書き用紙は 2 枚である。落丁，乱丁，印刷の不鮮明なものがあったら申し出ること。
４．受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
５．解答は，必ず解答用紙の所定の欄に記入すること。
６．解答は，解答用紙に横書きし，鉛筆（シャープペンシルを含む）書きで記入すること。
７．解答に字数制限がある場合には，句読点および単位（例：kg）は１マスとすること。
８．試験終了後，解答用紙，問題用紙，下書き用紙を回収するので，持ち帰らないこと。

令和７年度　総合型選抜（AO 型選抜）（水産学部水産学科）　小論文

問 題

問題１． 図 1-1 は、我が国の漁村のうち、漁港の背後に位置する人口５千人以下かつ漁家２戸以上の集落（漁港背後集落）の人口と高齢化率、ならびに我が国全体の高齢化率の推移を示しています。図 1-2 は、我が国の農山漁村への国内旅行において楽しみにしていることのアンケート調査結果を示しています。

図 1-1 と図 1-2 を読み取り、漁村が抱える問題と今後漁村を活性化させるために有効と考えられる取り組みについて 200 字以内で記述しなさい。

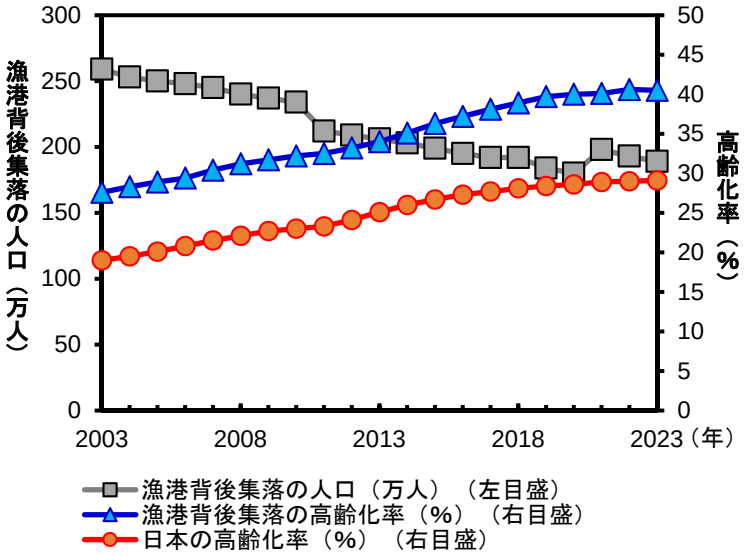


図 1-1　我が国の漁港背後集落の人口と高齢化率（65 歳以上の人口が総人口に占める割合）の推移（令和５年度水産白書掲載資料を一部改変）　資料：水産庁調べ（漁港背後集落の人口及び高齢化率）及び総務省「人口統計」（国勢調査実施年は国勢調査人口による）　注：平成 23（2011）年～令和２（2020）年の漁港背後集落の人口及び高齢化率は、岩手県、宮城県及び福島県の３県を除く。

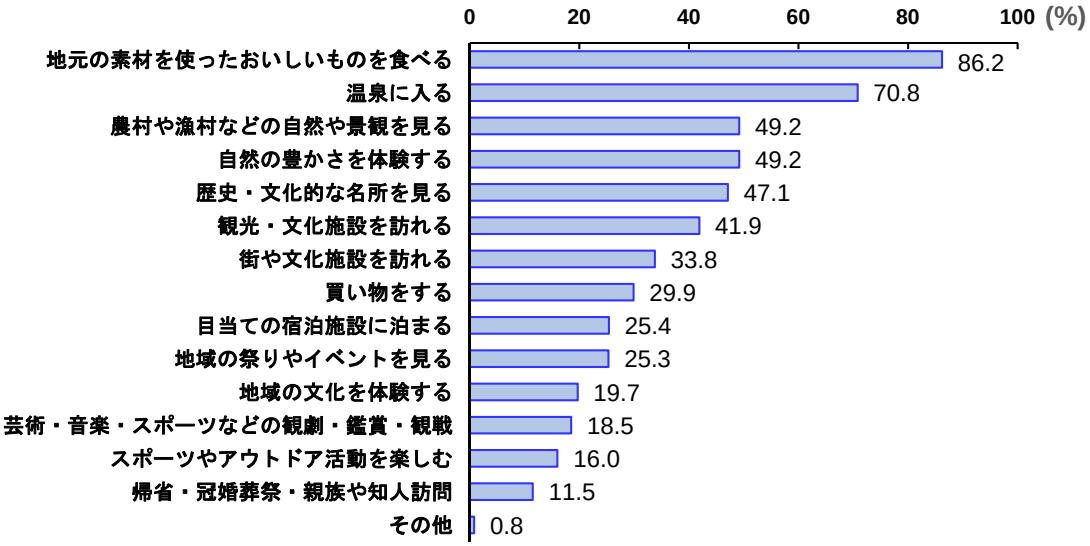


図 1-2　国内の農山漁村への旅行において楽しみにしていること（令和５年度水産白書掲載資料を一部改変）　資料：株式会社 JTB　令和２（2020）年９月 30 日～10 月２日のインターネットアンケート調査　注：東京都 23 区・愛知県・大阪府在住の 20～69 歳の男女で、旅行で農山漁村に行ったことがある、又は行ってみたい人 1,000 人を対象。

問題２．図 2-1 は、末子の学齢が中学生以下の子供を持つ母親を対象にした、家庭で魚介類を購入する際の優先順位（１位～３位）についての調査結果です。図 2-2 は、水産物に含まれる主な機能性成分を示すものです。

図 2-1 と図 2-2 を踏まえ、水産物摂取に対して消費者がイメージすると考えられるプラス面とマイナス面を記したうえで、水産物の購入量を増やすために水産業関係者としてどのような取り組みをすればよいかについて、あなたの考えを 350 字以内で記述しなさい。

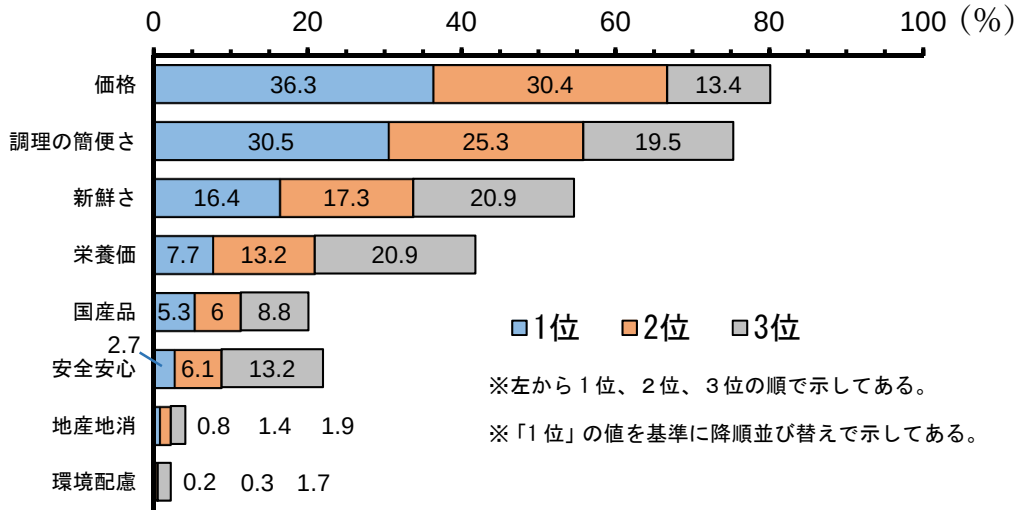
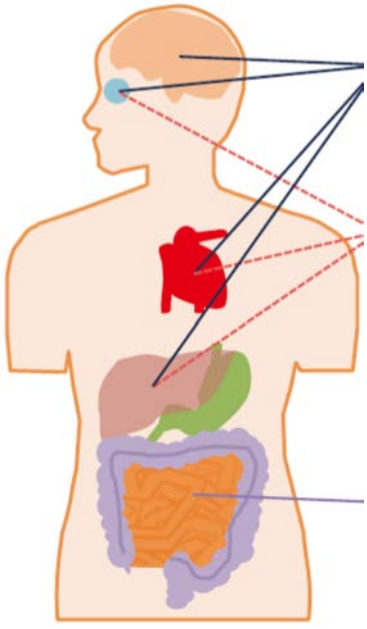


図 2-1　家庭で魚介類を購入する際の優先順位（令和５年度水産白書掲載資料を一部改変）
資料：一般社団法人大日本水産会「子育て世代の水産物消費嗜好動向調査～家庭と学校給食での水産物消費について～」（令和５(2023)年６月、1,201 人を対象とした Web アンケートにより実施）



DHA、EPA
（多く含む水産物）クジラ本皮、クロマグロ脂身、すじこ、サバ、ブリ
●脳、網膜及び神経の発達・機能維持
●血小板凝集抑制作用
●LDL コレステロール及び中性脂肪の低下　等

タウリン
（多く含む水産物）アサリ、カキ、コウイカ、タコ、マグロ血合肉
●LDL コレステロールの低下　●高血圧の予防　●心臓や肝臓の機能を高める
●インスリンの分泌促進　●視力の回復　等

アスタキサンチン
（多く含む水産物）サケ、オキアミ、サクラエビ、マダイ
●抗酸化作用

食物繊維
（多く含む水産物）褐藻類（コンブ、モズク、ヒジキ、ワカメ等）
●整腸作用　●生活習慣病の予防・改善　●免疫機能向上作用　等

図 2-2 水産物に含まれる主な機能性成分（令和５年度水産白書資料を一部改変）
資料：各種資料に基づき水産庁で作成